

## 国際奉仕プロジェクト、はじめの一步！



アーユボーワン！



光り輝く島と呼ばれている小さな島国スリランカ。アーユボーワンは日本の挨拶、「こんにちは！」と同じで、長く生きてくださいという意味です。スリランカはインドのインド洋に突き出た先端から少し南東に位置する小さな島です。自然の豊かさから「インド洋の真珠」とも呼ばれています。

- 人口は約 2,100 万人。北海道の約 8 割という国土の中に、自然、民族、文化が驚くほどの多様性を備えています。
- 首都は、スリー・ジャヤワルダナプラ・コーッテという町です。
- シンハラ人、タミル人、ムーア人の民族がスリランカに住んでおり、宗教が 4 つあります。人口の 70% 占めているのは仏教。11% がキリスト教、8% イスラム教で、10% がヒンドウ教です。

1948 年 2 月 4 日、スリランカはイギリスから独立し「セイロン」としてよばれ、1978 年から現在のスリランカ民主主義共和国という国名になりました。

私は国際ロータリー第 2790 地区、2017-2019 年度山記念奨学生、ガッラゲ ナディーシャ セウワンディ と申します。ロータリアンの皆様方に大変お世話になっております。ロータリークラブへの感謝を言葉にすることはなかなかできないことですが、感謝の気持ちでいっぱいです。皆様方のご支援を頂いたお陰で、来年大学を卒業し、日本企業に勤めることになりました。まだまだ経験が浅いですが、いつの日かお世話になった方々や日本そして母国スリランカに恩を形にして返せるような人になることを願っています。

私に国際ロータリー奉仕プロジェクト活動にかかわる機会を与えてくださいました、委員様の皆様方へ心から感謝いたします。スリランカと日本の架け橋になり、ロータリークラブの奉仕プロジェクトによるスリランカ各地へさまざまな支援活動に役に立つような存在になるために一生懸命に努力していきたいと思っております。



---

## プロジェクト ①

### スリランカのアヌラーダプラ（Anuradhapura）地域周辺の子供達に 自転車を供与

---



アヌラーダプラはスリランカの北部中央の平野部に位置しております。貧しい環境の中勉強意欲のある子供たちは自宅から学校までの距離が長く、通学難しいため苦労していることもあります。



村長に協力していただき、アヌラーダプラ周辺のそのような学生を選んでもらうことが可能ですので、ロータリー国際奉仕プロジェクトとして、スリラン

カ貧しい家庭の子供たちに自転車を供与する企画を提案させていただきます。このプロジェクトの成功へ是非ともご協力させてください。

---

## プロジェクト ②

### スリランカの子供たちに図書館

---



実は最初にスリランカの子供たちに図書館という企画は考えていませんでしたが、自転車を供与するためにどのような学校が良いかを調べていたところ偶然見つけたことです。こちらの学校もアヌラーダプラ周辺の小さな小学校です。中には勉強熱心な子供たちもいるといいます。都会のから離れれば離れるほど学校の設備が少なく、図書館がないという学校でした。



スリランカではさまざまな苦勞しているのに前向きに勉学を続けている子供たちがたくさんいます。そのような子供たちに何らかの形でご支援をしていただくことがありましたら、かれらの将来の目標へ一歩前に踏み出せる力になるのではないかと私は考えております。



学校の様子



お手洗い



遊び場

以上、国際奉仕プロジェクトによるスリランカ各地でのプロジェクトとして 2 つのプロジェクトを皆様方へご紹介させていただきました。是非ともご支援、ご指導のほどよろしくお祈いします。私もロータリー家族の一員！そして、スリランカと日本の架け橋になるための第一歩としてプロジェクトの成功を目指し全力を尽くしていきたいと思っております。ありがとうございました。